

平成 28 年 4 月 22 日

公開シンポジウム 「歯科における先進医療の現状と展望」の開催について

下記により、日本学術会議歯学委員会、日本歯学系学会協議会主催の公開シンポジウム「歯科における先進医療の現状と展望」を開催致します。

各学会におかれましては、是非とも会員の皆様にご周知いただきますようお願い申し上げます。多数の方々のご参加をお待ちしております。

日本学術会議歯学委員会
委員長 古谷野 潔
一般社団法人日本歯学系学会協議会
理事長 宮崎 隆

記

公開シンポジウム「歯科における先進医療の現状と展望」

日 時：平成 28 年 6 月 2 日（木）14：30～16：30

会 場：昭和大学旗の台キャンパス 4 号館 3 階 302 号室

（〒142-8555 東京都品川区旗の台 1-5-8、旗の台駅東口下車徒歩 5 分）

開催趣旨：新しい医療技術の開発や患者ニーズの多様化等に対応するため、健康保険の診療で認められている一般の医療の水準を超えた最新の先進技術として、厚生労働大臣から承認された医療行為である先進医療の申請件数は医科に比べ歯科では圧倒的に少ないといわれています。

平成 18 年 10 月の健康保険法等の改正により、従来的高度先進医療と先進医療が統合されて新制度の『先進医療』に再編され、新制度の先進医療の範囲拡大により、平成 27 年 6 月 30 日時点で全 108 種類、786 件の先進医療当該技術の施設が設定されています。

歯科における先進医療は現在 3 個あります。昨今、世界に類をみない少子高齢化が進み、社会構造や生活環境の変化により歯科疾病構造は大きく変わろうとしています。患者のニーズの多様化に対応するための最新の先進技術の開発は急務といえます。そこで、本シンポジウムは、歯科における先進医療の現状と課題を分析し、今後の展望に繋げるための議論の場となることを目的に企画致しました。

次第：

1) 開会挨拶

古谷野 潔* (日本学術会議第二部会員、九州大学大学院歯学研究院教授)

宮崎 隆* (日本学術会議連携会員、日本歯学系学会協議会理事長、
昭和大学歯学部長・歯科理工学教室教授)

2) シンポジウム

座長：木村 博人 (日本歯学系学会協議会常任理事、
弘前医療福祉大学保健学部医療技術学科教授)

今井 裕 (日本歯学系学会協議会常任理事、獨協医科大学医学部特任教授)

14：35～15：15

「先進医療の仕組みについて」

赤川 安正先生 (厚生労働省先進医療会議技術委員、昭和大学客員教授)

15：20～15：40

「先進医療“X線CT画像診断に基づく手術用顕微鏡を用いた歯根端切除手術”が
保険導入されるまでの経緯」

須田 英明先生 (東京医科歯科大学名誉教授)

15：40～16：00

「先進医療“有床義歯補綴治療における総合的咬合・咀嚼機能検査”が保険導入
されるまでの経緯」

志賀 博先生 (日本歯科大学生命歯学部歯科補綴学第1講座教授)

16：10～16：30 総合討論

3) 閉会挨拶

朝田 芳信* (日本学術会議連携会員、日本歯学系学会協議会副理事長、
鶴見大学歯学部小児歯科学講座教授)

(*印の講演者は、主催委員会委員)